

大和市子ども読書活動推進会議 会議記録

会議名	令和4年度 第1回 大和市子ども読書活動推進会議
開催日時	令和4年7月25日(月)
開催場所	書面開催
参加委員	<p><推進会議委員></p> <p>今宮 智子、伊禮 利奈、渡辺 康子、吉野 敦子、山口 真由子、長嶋 智美、古木 幸一、矢嶋 千草、大川 伸子(順不同・敬称略)</p>
公開非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
審議又は検討経過及び結果	<p>1 議事</p> <p>(1)子ども読書よむ読むプランについて</p> <p>(委): アンケートの調査結果が反映され、より現状を捉えたプランとなっており、内容の進化を感じる。計画書もきれいに製本されており、中身を見てみようと思ってもらえるのではないかな。</p> <p>(委): 家読に関する講座の実施について、具体的にどのような取り組みなのかを知りたい。ゲーム形式で読書を楽しめる企画は子どもにとって楽しく取り組める企画だと思う。どんな反応があるのか期待している。</p> <p>(委): 施策目標の“読書の楽しさや大切さを伝える”“子どもを読書に導く場をつくる”については、引き続き保育活動に取り入れていく。</p> <p>(委): 「読書感想文コンクール等」とあるが、読後の想いを言葉ではなく、「絵」で表現するのもよいのではないかな。</p> <p>(2)子ども読書わくわくプラン進捗点検について</p> <p>(委): 感染拡大の影響による目標未達成の項目をA評価としているが、その他の目標達成しているA評価項目と同等評価でよいのか。やむを得ない状況でできなかったことを次につなげる為の具体策や意見が見えにくくなるのではという考えもあるかと思う。B→Bとしなかった考えが理解できれば賛同できる。</p> <p>(委): 従来どおりの進め方で良い。</p> <p>(3)「絵本のまち」関連施策について</p> <p>(委): セカンドブック事業について、良い絵本が選定されている。どうぞのいす、ぐりとぐら、ぐるんぱのようちえんはシリーズ本もあるので、同時に紹介できると良い。まちなか絵本スポットについて、今後、広報、募集活動の方法や内容がカギとなる。</p> <p>(委): まちなか絵本スポットは自身が関わっている文庫で設置に協力する予定。親子が活動している施設があれば伝えていきたい。</p> <p>(委): セカンドブック事業について、4タイトルの絵本は最終決定に残る程の良書ではあるが、絵本に造詣が深い家庭だとすでに持っている可能性が高いので、もう少し幅を広げても良かったのではないかな。</p> <p>(委): まちなか絵本スポット事業について、病院や飲食店は新型コロナ感染症予防</p>

	<p>のため、設置は難しいと思われる。銀行や郵便局、市役所等の公共施設(特にほいく課や、すくすく子育て課等子どもと一緒に来る窓口)が良い。その他、ゆどりの森、引地台公園、泉の森等、子どもの集まる場所や、のろっとバスの中に置くのはどうか。銭湯に置くのもよい。</p> <p>(委): 絵本大賞を設けたことはとても良いと考える。沢山の応募があることを期待する。自治体でこういった賞を設ける例は少ないと思われるので、「絵本のまち」の認知を広げる良い機会になる。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--

(委: 委員)